

愛知県感染症情報

平成 13 年第 39 週（9 月第 4 週）

（コメント）

全体的に感染症の報告数が減少しています。

先生方からのコメントにもマイコプラズマ肺炎の報告が目立ちますので注意してください。

（定点の先生方からのコメント）

● 尾張西部地区

- ・ 病原性大腸菌 028 7 歳女、01（12 歳男、13 歳男）04 14 歳男
インフルエンザが出始めています。

（尾西市 城後小児科）

- ・ カンピロバクター 3 歳男

（春日町 丹羽医院）

● 尾張東部地区

- ・ マイコプラズマがまた目立ってきました。仮性クループも目立ちます。
手足口病も続いています。病原性大腸菌 01 1 人

（犬山市 武内医院）

- ・ 溶連菌感染症が多少みられます。

（岩倉市 なかよしこどもクリニック）

- ・ 流行性耳下腺炎の小流行が続いています。手足口病も地域により流行あるようです。

（江南市 みやぐちこどもクリニック）

- ・ マイコプラズマ肺炎 3 歳男

（瀬戸市 津田こどもクリニック）

- ・ 今週も落ち着いた 1 週間でした。成人（21 歳女）の流行性耳下腺炎、1 例あり。ヘルパンギーナがまだありました。

（尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院）

- ・ 今週の感染症は 10 歳女児の手足口病 1 例のみで、喘息発作の例が多かったです。

（春日井市 かちがわ北病院）

- ・ 10 歳男子の麻疹（3 歳の妹から感染）いずれもワクチン未接種。

（春日井市 朝宮こどもクリニック）

- ・ マイコプラズマ肺炎散発。喘息患者増える。
(小牧市 小牧市民病院)
- ・ 流行性耳下腺炎、手足口病の某幼稚園、保育園にて流行中(小)
(東海市 ハヤカワ医院)
- 西三河地区
 - ・ マイコプラズマ肺炎 4歳女、9歳女、8歳女
(豊田市 医療法人やふそ小児科)
 - ・ 病原大腸菌 0166 6歳男、06 1歳男
(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)
 - ・ 北部の某保育園で流行性耳下腺炎、中央部の某保育園で手足口病
(岡崎市 小児科延寿堂杉浦医院)
 - ・ リンゴ病と手足口病の同時感染 5歳男。マイコプラズマ肺炎 4歳女、
6歳男。病原性大腸菌 06 6歳男
(岡崎市 花田こどもクリニック)
 - ・ 病原性大腸菌 025 V T (-) 3歳。カンピロバクター 5歳
(幸田町 とみた小児科)
 - ・ 病原性大腸菌 01 V T (-) とカンピロバクター 2歳女
カンピロバクター 11歳男。病原性大腸菌 01 V T (-) 10歳男
(岡崎市 にいのみ小児科)
 - ・ サルモネラ 09 1歳男、07 6歳男
マイコプラズマ肺炎 5歳女、8歳男
(碧南市 永井小児クリニック)
 - ・ マイコプラズマ肺炎 1名
(知立市 宮谷クリニック)
 - ・ 手足口病の発生がありました。
(西尾市 こどもクリニック宮地医院)
- 東三河地区
 - ・ サルモネラ 09 3歳女と3歳男、カンピロバクター 3歳男
(豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科)
 - ・ 保育園で手足口病が流行中です。
(豊橋市 あずまだこどもクリニック)

(1～3 類感染症の発生状況)

腸チフス患者 1 名

岡崎保健所から報告の 47 歳男。8/15 発病、9/17 初診、9/21 診定。
インドネシア渡航歴あり。

赤痢患者 1 名

刈谷保健所から報告の 34 歳女。9/24 発病、9/24 初診、9/27 診定。
菌型はフレキシネル 2a。

(全数把握の 4 類感染症の発生状況)

報告はありません。

第 37 週 (9 月 10 日～9 月 16 日) の 4 類感染症の全国状況

流行性耳下腺炎は例年のごとくこの時期には減少傾向がみられているが、過去 10 年間の同時期と比較して最大の定点当たり報告数が第 19 週から続いている。都道府県別では石川県 (定点当たり報告数 7.14)、沖縄県 (4.29)、愛媛県 (2.36) などの報告が多かった。伝染性紅斑は、オフシーズンの定点当たり報告数としては、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多くなっている。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、新体制下でサーベイランスが開始されて以来、今年が最も多くなっており、今後の流行シーズンを迎えるにあたって疾患の動向が注目される。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供)

2001 年 8 月 10 日号 (76 巻 32 号)

コレラ：アフガニスタン。7 月 25 日時点で 4,490 例 (死亡 114 例) が WHO に届出。主として北部地域。WHO は国境なき医師団と共同で調査開始。チャド。8 月 3 日時点でンジャメナ (注：中心都市) 地区を中心に 1,111 例 (33 例死亡) が報告され、WHO とユニセフが NGO と共同で調査開始。タンザニア。5 月 - 7 月に 109 例 (死亡 3 例)。厚生省が対策を開始。

麻疹ウイルス：野生株の分子疫学的分類と命名。麻疹ウイルスの分子疫学的調査の進歩が疫学調査に大きな貢献をしている。本報は 1998 年時点の成果である。遺伝子解析には H 蛋白と N 蛋白の遺伝子が利用されている。

遺伝子解析には細胞培養で分離された培養ウイルスか患者の臨床材料が直接利用されている。遺伝子解析された株について年次と日時、都市、病態 (麻疹か S S P E か) を記載。遺伝子解析による過去の株との比較分類：A 群から H 群まで 21 型が知られている (一覧表あり)。今後も新しいタイプが発見される可能性があり、一方で解析の標準化の問題があって話題は多い。

インフルエンザ (01 年 7 月)：ブラジル。小児中心に流行 (A 型と B 型)。オーストラリアとカナダで散発的発生中。

8 月 3 日 - 9 日届出：コレラ：ベニン、チャド、南アフリカ、アフガニスタン。ブラジル、エルサルバドル、ペル - 、グアテマラ。

2001 年 8 月 17 日号 (76 巻 33 号)

コレラ：インド。オリッサ州当局の発表。7 月 7 日以降 54,111 例 (死亡 24 例) 報告。人口密集地区を襲った洪水による発生。

麻疹ウイルス：野生株の分子疫学 (第 2 部)。前号に続き世界各国で分離された麻疹ウイルスの分子型のまとめ。21 の型の分離地区の一覧表。開発途上国では単独のタイプが多いが西欧、北米では共通するタイプが発見されていて、麻疹ウイルスの国際的な伝播が示唆されている (例：英国の流行株と米合衆国の株に共通性があり、フィリピン・日本の株と最近米合衆国の株に共通性がある)。今後の麻疹対策にとって重要な点である。

インフルエンザ：世界規模における研究募集。インフルエンザ発生のサベイランスと対策研究がインフルエンザ対策に大きく貢献しているが WHO はさらなる進展を目的として世界規模における調査研究を企画する。

HIV：タイ (第一部)。HIV 陽性妊婦に AZT を妊娠 36 週から分娩まで内服すると母子感染が 50% することがタイにおける 1998 年の対照調査で判明。本報は 98 年から 2000 年にタイ東北部で実施された調査の第一報で調査報告が記載されている。

コレラ：2000 年の世界地図。

インフルエンザ：8 月。アルゼンチン、香港、ニュー - カレドニア。A 型と B 型。

8 月 10 日 - 16 日届出：コレラ：象牙海岸、香港、ロシア。

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

運動会で賑やかだった小学校のグラウンドが静かになって秋木立が日を一杯あびる毎日となりました。いつも貴重な情報を有難うございます。9月後半のまとめをお送りします。

1. 名古屋市内：第一日赤有吉先生からは急性咽頭・扁桃炎、溶連菌感染症、水痘が多くムンプス髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、ブ菌性火傷様皮膚症候群目立つ、第二日赤岩佐先生からは肺炎・気管支炎が増加中で入院例が目立つ、千種区今枝先生からは感染性胃腸炎が時々あり手足口病ぼつぼつ、伝染性紅斑1例、ムンプスぼつぼつ、中京病院柴田先生からはマイコプラズマ肺炎増加、ムンプス髄膜炎がパラパラあり、労災病院山田先生からは夏風邪症候群がまだあり膿痂疹、水痘、ムンプス、マイコプラズマ肺炎、（多い）、アデノウイルス感染症、感染誘発気管支喘息が目立つ、大同病院水野先生からは肺炎・気管支炎が多く（年長児はマイコプラズマ、乳幼児はウイルス性？嘔吐が中心の例あり）、重症の気管支炎で酸素 TENT を要した例、三混未接種の百日咳が目立ったとのお手紙をいただきました。

2. 尾張地区：犬山市武内先生からは感染症が少ない中で手足口病と感染性胃腸炎がやや多く、ムンプス、水痘、伝染性紅斑が散発、マイコプラズマ肺炎あり、江南市からはムンプス、肺炎（マイコプラズマ。学童に多い）、仮性クル-ブが目立ち喘息も多い（昭和病院西村先生、愛北病院露木先生）、常滑市民病院上田先生からは溶連菌感染症、突発疹、感冒症候群が目立ち、サルモネラ胃腸炎時々、マイコプラズマ肺炎が相変わらず多く仮性クル-ブ散見、とのお手紙でした。

3. 三河地区：トヨタ病院木戸先生からはマイコプラズマ肺炎が少し多くなり、喘息発作の子が増えている、安城更生病院小川先生からは麻疹、水痘の散発あり、知立市近藤先生からは麻疹1例（ワクチン未接種）、水痘とムンプスがパラパラ、手足口病が流行、マイコプラズマ肺炎1例、豊橋市宮澤先生からはムンプスが増加中で細菌性腸炎もみられるとのお手紙でした。有難うございました。